

備前市事務事業評価シート

(平成21年度事業)

事業の概要			
事業開始年度	昭和46年～		
大項目	基本目標	01	安全で快適に暮らせるまちづくり
中項目	基本施策	04	安全で安心して暮らせるまちづくり
小項目	施策	03	地域との協働
事務事業名	03	防犯活動支援事業	
根拠法令・例規等	備前市防犯灯設置事業補助金交付要綱		
問	担当課(室)	市民課	
合	職・氏名	生活安全係長 初治 慎一	
先	電話	0869-64-1876	
このシート作成に要した時間	2.5 時間		

事業の目的	
対象(誰・何に対して)	地域防犯関係団体及び防犯活動実施者。
目的(何のために)	市、地域防犯関係団体が、各々の役割を認識し活動することにより、安全で安心して暮らせるまちづくりの実現に向けた防犯体制の確立。
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	地域の自主防犯活動を活性化させる。

事業の実績			
細事業名	事業の説明	優先度	
地区防犯活動団体支援事業	小学校区単位で設立した自主防犯活動団体に対し、情報提供や意見交換会等の支援をしている。		
防犯灯設置事業	防犯灯を設置する団体に対し、設置に要する経費の2分の1以内の補助を行う。ただし、水銀灯は6万円、蛍光灯及びLED灯は3万円を、それぞれ1灯あたりの補助限度額としている		
備前防犯連合会事業	備前警察署の生活安全課が事務局となり、地域の防犯啓発や防犯団体の支援等を行っている活動の会費を支払っている。		
市・和気町国際化連絡協議会	備前警察署の警備課が事務局となり、外国人不法滞在、不法就労防止の啓発等の会費を支払っている。		

事業費等		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績
事業費	直接事業費	千円	4,401	1,988	2,135
	必要人員人件費		0.43人	0.12人	0.18人
	事業費計		8,636	3,119	3,943
決算額	国・県・支出金	千円	939	99	
	受益者負担				
	繰入金				
	その他()				
一般財源		7,697	3,020	3,943	
受益者負担比率	%	-	-	-	

結果指標名		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績
結果指標	防犯灯設置補助	説明	防犯その他の目的のため防犯灯を設置する団体に対して補助金を交付する。		
	結果指標量	事業	24	21	34
	対前年比	%	-	87.5%	161.9%
	活動コスト	円	1,041,100	862,000	1,507,800
単位当たりコスト			43,379	41,048	44,347

事業の成果					
成果指標名	年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度目標値
防犯活動団体支援数	目標値(A)	12	12	12	12
	実績値(B)	10	11	11	到達目標値
	達成率(B/A)	83.33%	91.67%	91.67%	未定
成果指標設定の考え方・式や説明					
概ね小学校区を単位とした地域自主防犯活動団体の設立数					

事務事業の評価		妥当性評価 <A-E>
妥当性の評価	市の関与の妥当性	A
	市民ニーズ	
効率性の評価	コスト	A
	手段	
有効性の評価	目的達成度	A
	市民参画度	

進行年度(H22年度)の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	小学校の下校時に重点的に青色パトロールを実施・啓発活動及び防犯教室の開催、ホームページやメールマガジンによる情報配信など実施する。					

総合評価	
犯罪発生を未然に防ぐために、市の対策として防犯施設の整備は重要であるが、特に防犯灯については、市と地域の役割分担を構築し、地域の自主管理の推進による効率化を図る必要がある。	評価区分 <A-E> A

平成23年度の方向性及び取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
取組目標	引き続き、地域における防犯活動を支援していく。					

事業の目的、対象、内容を考えてから妥当性の評価を行って下さい

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい

留意事項
事業の目的やその効果の数値目標を定めておくこと、結果指標を定めること、結果指標の達成率を算出すること、結果指標の達成率を算出すること、結果指標の達成率を算出すること